警秘第一二九号
昭和六年四月七日
警視総監 丸山鶴吉

内務大臣 安達謙蔵殿
社会局長官 吉田茂殿
各庁府県長官殿（北海道、京都、大阪、神奈川、兵庫、愛知、静岡）

東京市療養所看護婦紛争ニ関スル件（第五報＝打切）
「日本医務」

要旨＝療養所側ノ強硬ナル措置ニヨリ退職看護婦等モ四散シ日本医務野方分会ハ潰滅ノ状態トナリ本件ハ自然消滅トナレルカ尚左翼分子ノ策動アルヲ以テ視察中

題記ノ件ニ関シ其後ノ状況左記ノ通ニ有之自然消滅ト認メラルヽモ左翼分子ノ動静ハ引続キ内偵中ナリ

記

一、療養所側ノ態度
療養所ニ於テハ本紛争ニ鑑ミル所アリ要求事項ハ全部拒絶セルモ之ガ看護婦ノ

別紙（五）

市療の全姉妹

諸君を助けて勇敢に闘った患者の二人は（ほとんど二人）退所させられた。その上、その中の一人は今日中野署に検束されてゐる、ケイサツ署長より事務長は何でも私達を罪人扱いをするではないかと考へる人非人だ

姉妹！・昨日も又姉妹のストライキに好意を持ってゐると言ふ丈の田口（河）孫富子の両患者は強制退所を迫られたのだ 退所命令を発して三週間は準備として居残る事が出来る規則があるにも拘はらず、即退けと言ふのだ・
考へてもみよ！姉妹！・二人は立ち歩きも出来ない患者なのだ どうしてこれがすぐさま立退くことが出来やうか（公然の事実）だからこの二人が悲しく病気が重くなってゐてもいゝと言ふのか私達は断じて患者への強制退所に反対した、私達を勝たせやうとして近署長と強行した田口孫富両姉妹さへ（なほ）うしなったか、救援会の婦人達が弁護士を返って署長とタンパンしてるが大男共（ヤモー）で両姉妹を奪ひ返せ、

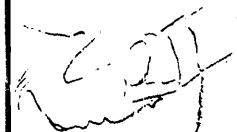
（1）田口孫富両姉の強制退所絶対反対！・（2）七名の不当首切り七名の拘留絶対反対！・（3）一切の白色テロル絶対反対！
（4）力を以て両患者を奪還しろ！・（5）全部の姉妹を中心に救援委員会を作れ！・

日本赤色救援会中野地区 救援会野方

別紙（六）

中野市療のストライキを勝たせろ……

一、食ヒを値下げしろ！・
一、給料引下げさる七時間制
一、外出、外泊の自由をよこせ！・
一、病院当局に官太子渉をさせた！
一、白色テロルを粉砕しろ！・
一、看護婦患者の………



労働時間は七時間にしろ！・
定期昇給制の確立！・
給料支給の生理休暇三日をよこせ
職首切りをするな！・
白色テロルを絶対……！・
中野市療のストライキ万歳！・
全……

日ダノ15ミ3帳